

さかいまち 議会だより

No. 163

平成25年9月1日発行

編集発行・茨城県境町議会
広報編集委員会

〒306-0495 境町391-1
TEL. 0280-81-1316
FAX. 0280-87-5873

ホームページアドレス
<http://www.town.sakai.ibaraki.jp>

正副議長就任の あいさつ

境町議会議長 関 稔



この度、任期満了に伴う町議会議員選挙後の7月5日の臨時議会におきまして議員各位のご推挙によりまして、議長の要職に就くことになりましたことは、誠に身に余る光栄でありまして、衷心より深く感謝お礼申し上げます。

さて、本町においてはこれまで町の将来像として、水と緑とふれあいの町を基本とした第4次境町総合計画が過去10年間に渡り歩み続けて参りました。そして本年度より今後10年間の境町の将来像として、第5次境町総合計画が一步ずつ歩み始め、活気あふれ魅力ある町づくりに、議会一丸となって全力で傾注し、厳しい社会経済情勢にあっても目標に向かって一步一歩成果を上げ愛着が持てる境町を目指したいと存じる次第であります。

昨今の課題としましては、圏央道の全線開通が平成27年度に予定されており、しかも平成26年度までには埼玉県側より境インターチェンジ（仮称）までは開通が予定されております。これらに伴う当町の土地開発等を町一体となり進めなければなりません。

また、日野自動車の古河市への進

出計画につきましては、4年前倒しがなされ、これらに対する地域対応にも早急に答えを出し、地域環境整備を進め、境町のさらなる発展のため誠心誠意努力していく所存であります。

議員各位、町関係者の皆さん、そして町民の皆様のご協力、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

境町議会副議長 須藤 信吉



6月に執行されました町議会議員選挙後の臨時議会において、副議長に就任いたしました。

境町でも、行財政改革をより一層推し進め、加速する少子化に対応する次世代育成支援対策、真の高齢化対策、新しい産業の育成と町の再開発など町民の生活の安全と安心を確保していくことに努めなければなりません。

圏央道が平成27年度全線開通（境インターチェンジ（仮称）平成26年度開通）、日野自動車本社工場移設計画も4年前倒しで平成28年度と発表され、当議会においても、境インターチェンジ（仮称）周辺開発調査特別委員会を設置し、町活性化に向けて地域環境整備を進め、誇りと希望もてる町づくりができますよう一致協力して努め、議長を補佐し、今までの開かれた議会運営を継続するため努力していく所存です。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

新議員の紹介



1番 青木 輝明
産業建設副委員長
広報編集委員



2番 青木 徹
教育民生副委員長
広報編集副委員長



3番 櫻井 実
総務副委員長
議会運営委員
広報編集委員



4番 濱野 健司
産業建設委員
広報編集委員長



5番 飯田 進
産業建設委員長
議会運営委員
広報編集委員



6番 渡邊 昇
教育民生委員長
議会運営委員



7番 倉持 功
総務委員
議会運営委員長



9番 橋本 正裕
教育民生委員



10番 田山 文雄
総務委員長
議会運営副委員長



12番 内海 和子
総務委員



13番 木村 信一
産業建設委員
境町監査委員



14番 斉藤 政雄
教育民生委員